

ICT ニュースレター

“夏の間 感染者数が増え続ける可能性“

新型コロナウイルス対策について助言する厚生労働省の専門家会合が8月4日開かれ、現在の感染状況について、全国的に緩やかな増加傾向が続いているという見方が示されました。感染者の数は、夏の間増え続ける可能性があり、医療提供体制への負荷が大きくなることも考えられるとして、換気やマスクの効果的な場面での着用、手洗いなど基本的な対策を呼びかけています。

新規患者数は全国的に4月上旬以降、緩やかな増加傾向が続き、5類移行後も11週連続で増加しています。

栃木県でも

7月31日～8月6日の一週間に報告された感染者は963人で1機関当たりの平均は12.67人。前週に比べ微増しています。前週を上回るのは7週連続です。5類移行後を抑えた約3カ月前に比べて感染者は約8倍に増えています。

暑さのため部屋を閉めきって冷房をかけていても、換気には配慮し、マスクを効果的に使うことや手洗いなどの基本的な感染対策をお願いします。

Cチーム

瀬戸・古口・奈良

新 型 感 染 予 防
ウ イ ル ス

みんな
で
守ろう

起床時

検温をしましたか？

「息苦しさや強いだるさ、高熱などの症状がある場合」や「高齢者や基礎疾患があるなど重症化しやすい人で発熱やせきといった比較的軽いかぜの症状がある場合」は外出を控え、各都道府県の「帰国者・接触者相談センター」へ電話相談するようにしましょう。

外出時・帰宅時

マスク or 代用品を持ちましたか？

マスクを持っていない方でも、ハンカチやティッシュなど口を塞げるものを携帯しましょう。

手洗い・消毒、うがいはしましたか？

店舗や施設に入る際、消毒液が設置されている場合は、積極的に使用しましょう。また、外出先から戻った時は、こまめな手洗い・消毒、うがいを心がけましょう。

食事の時

手洗い・消毒はしましたか？

口などの粘膜に触れる前に、手洗いや消毒を行い清潔な状態で食事をとるようにしましょう。